

スマート税関構想2020を公表してから、約1年が経ちました。
本構想に関する取組のうち、この1年で進捗があったものをいくつか紹介いたします。

Solution (利便性の向上)

01

税関手続の一層のデジタル化

- 電子申告ゲートの増配備 ... 7大空港(58台)に拡大
- 納税のキャッシュレス化 ... 関税法改正



入国時の税関手続による待ち時間が解消されます

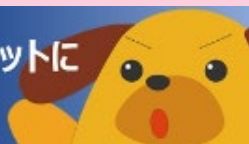
帰国時、税関にて関税等を現金以外で納付できるようになります

02

相談対応の利便性の更なる向上

- 税関チャットボット ... 2021年2月リリース
- EPA利用者支援 ... 説明会の開催、支援コンテンツの充実

税関チャットボットに質問する



24時間365日、スマホ等で相談できます



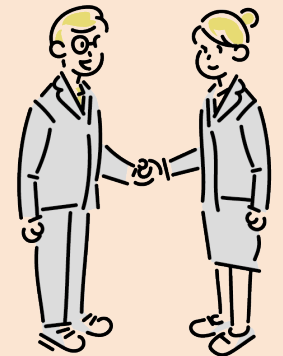
制度の利用が促進されるように支援を行います

Multiple - Access (パートナーシップ強化)

01

関係機関・事業者との更なる連携

- 先端技術を活用した情報収集の検討
- 事業者・関係業界団体とのパートナーシップ強化
- 事前電子情報の更なる入手に向けた働きかけ
- AEO制度の利用拡大に向けた取組の推進



貿易円滑化が一層進展されます

Resilience (しなやかで頼もしい税関へ)

01

災害等非常時に強いシステムの検討

- 危機管理AI ... トライアルを開始
- テレワーク ... 環境を一部整備

災害等非常時でも税関業務への影響を最小限にとどめます



02

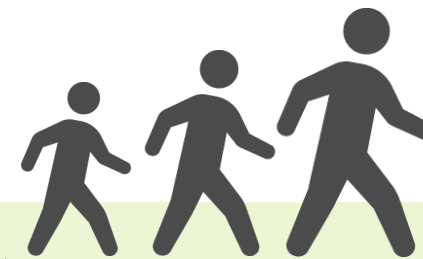
海岸線等の監視取締りにおける先端技術の活用

- ドローン ... 活用可能性の検討

より安全・安心な社会の実現に繋がります



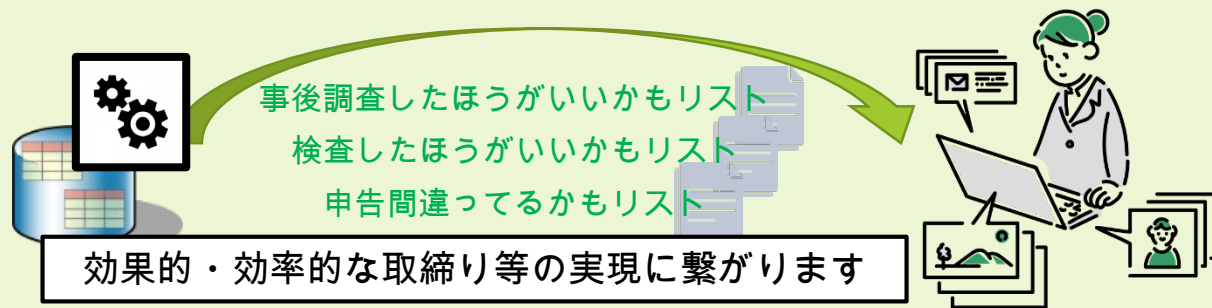
Technology & Talent (先端技術の活用と人材育成)



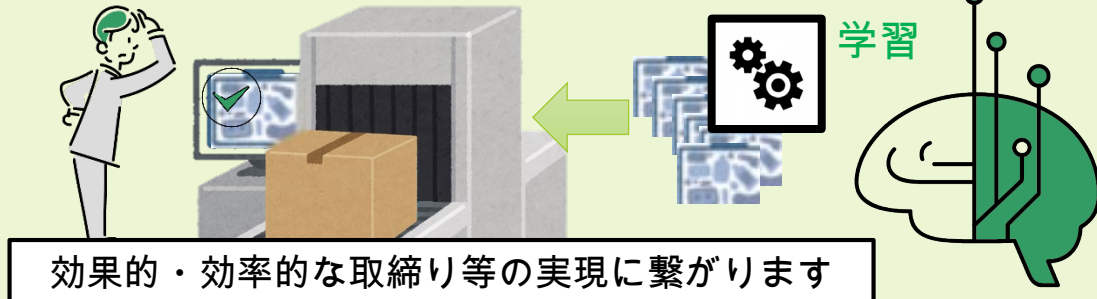
01

先端技術の積極的な導入・利活用

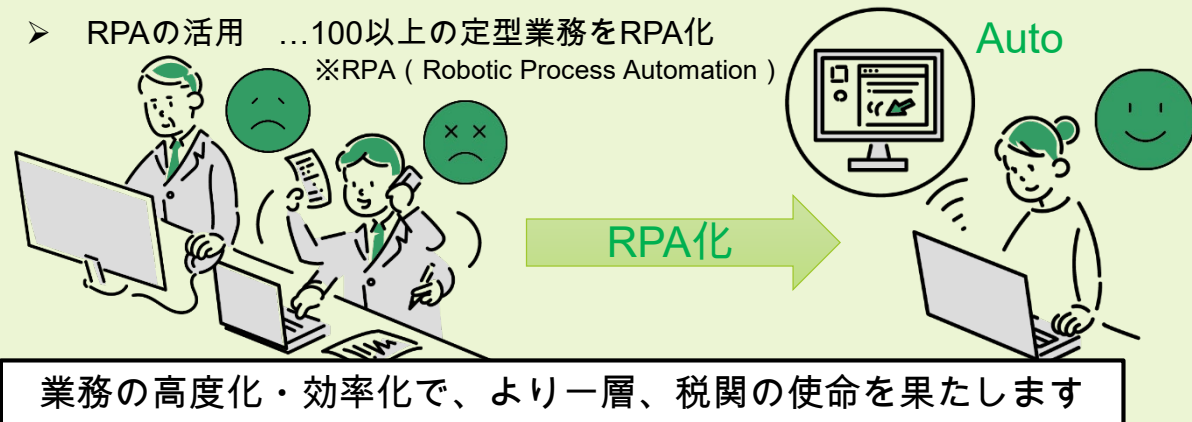
- ▶ ビックデータ解析 ...各種業務支援モデルの作成を開始



- ▶ AIによるX線画像審査支援 ...支援に向けた準備



- ▶ RPAの活用 ...100以上の定型業務をRPA化
※RPA (Robotic Process Automation)



02

検討体制の整備及び人材の育成・確保

- ▶ 職員研修
- ▶ 有識者との意見交換
- ▶ 最先端技術の情報収集

世界最先端の税関を目指します



税関の三つの使命

「安全・安心な社会の実現」 「適正かつ公平な関税等の徴収」 「貿易円滑化の推進」

